

清水病院 令和7年度決算見込及び令和8年度当初予算について

1 要旨

令和7年度決算見込み及び令和8年度当初予算について説明する。

2 令和7年度決算見込みについて

【収入】 ※R7決算見込額=2月補正後予算額 (千円)

科目	R7現計予算 ①	R7決算見込 ②	2月補正額 ③=②-①	決算見込・2月補正の主な内容 ※( )内は対現計予算増減数、増減割合
入院収益	6,326,472	5,344,031	▲ 982,441	脳神経外科の医局撤退に伴う関連診療科の重症患者数減や、その減に伴い7:1入院基本料がR7年3月より10:1に格下げとなったことによる収益の減 ○患者数:92,592人(▲13,112人、▲12.4%) ○単価:57,716円(▲2,135円、▲3.6%) →▲2,135円のうち、10:1格下げの影響額 ▲440円 ○手術件数:2,319件 →R6実績比▲568件、▲19.7%
延患者数(人)	105,704	92,592	▲ 13,112	
入院単価(円)	59,851	57,716	▲ 2,135	
外来収益	2,273,662	2,136,165	▲ 137,497	初診患者数の減に伴う収益減 ○患者数:139,377人(▲6,010人、▲4.1%) ※初診患者数(脳外皮膚科除く) R6年4月~10月 7,324人 R7年4月~10月 7,020人 →▲304人、▲4.2% ○単価:15,327円(▲312円、▲2.0%)
延患者数(人)	145,387	139,377	▲ 6,010	
外来単価(円)	15,639	15,327	▲ 312	
一般会計負担金	1,886,900	1,886,900	0	
一般会計補助金	1,166,285	1,206,785	40,500	【②の内訳】 ・赤字補てん(R7当初) 1,000,000千円 ・給与改定(11月補正) 166,285千円 ・物価高騰支援補助金(2月補正) 40,500千円…③の内容
その他	408,389	608,558	200,169	物価高騰支援補助金の増 ・国庫補助金 +180,285千円 ・県補助金 +15,372千円
収入計	12,061,708	11,182,439	▲ 879,269	

【支出】 ※R7決算見込額=2月補正後予算額 (千円)

科目	R7現計予算 ①	R7決算見込 ②	2月補正額 ③=②-①	2月補正の主な内容
給与費	6,870,013	6,798,874	▲ 71,139	現員現給(職員の減) ・法定福利▲70,093千円等
材料費	1,929,287	1,882,518	▲ 46,769	患者数減に伴う減 ・薬品費▲28,923千円 ・診療材料▲17,725千円
経費	2,884,093	2,940,821	56,728	・自家発電設備、火災報知器等緊急修繕の増による修繕費の補正+26,743千円
減価償却費・資産減耗費	955,282	887,154	▲ 68,128	令和6年度の購入医療機器確定に伴う減額
その他	406,733	580,283	173,550	・雑損失(控除対象外消費税の減等)▲67,487千円 ・特別損失(駒越医師住宅跡地の減損)277,848千円
支出計	13,045,408	13,089,650	44,242	

【収支】 ※R7決算見込額=2月補正後予算額 (千円)

	R7現計予算 ①	R7決算見込 ②	2月補正額 ③=②-①
※純損失			
補助金含む	▲ 983,700	▲ 1,907,211	▲ 923,511
補助金除く	▲ 2,149,985	▲ 3,113,996	▲ 964,011
経常損失			
補助金含む	▲ 983,700	▲ 1,629,363	▲ 645,663
補助金除く	▲ 2,149,985	▲ 2,836,148	▲ 686,163

※純損失には特別損失(駒越医師住宅跡地の減損)277,848千円を含む。

【累積欠損金の推移】 (千円)

	純利益/損失	累積欠損金
R5決算	34,512	▲ 44,616
R6決算	▲ 1,249,915	▲ 1,294,531
R7当初予算	▲ 983,700	▲ 2,278,231
R7決算見込	▲ 1,907,211	▲ 3,201,742
R8当初予算	▲ 1,519,100	▲ 4,720,842

3 令和8年度当初予算について

患者数は減少傾向であるものの、稼働病床数・患者層は変化がなく病床利用率も高水準が保たれることが想定されるため、R7年度決算見込みと同規模を見込み、さらに腎臓内科の医師・収益増など個別事由を加味して作成。

【トピック】

- 一般病床247床のうち、35床を令和8年6月から地域包括医療病棟へ切り替える。
- 診療報酬改定(令和8年改定率+2.41%、令和8年6月施行)の影響を、10か月分+2.0%増として見込む。

【収入】 (千円)

科目	R7決見(再掲) ①	個別事由 ②	R8当初 ③=①+②	R7当初 ④	増減 ⑤=③-④	要求・増減の内容
入院収益	5,344,031	249,360	5,593,391	6,326,472	▲ 733,081	【個別事由②の内容】 ・腎臓内科医師3名増に伴う収益増 +50,000千円 ・一般病床247床のうち、35床をR8年6月から地域包括医療病棟へ切替え +90,700千円 ・R8年6月からの診療報酬改定の増 +108,703千円(改定率+2.41% →10か月分の効果+2.0%を反映) 【増減⑤の内容】 患者数の減(▲11,862人)による収益減▲733,081千円
延患者数(人)	92,592	1,250	93,842	105,704	▲ 11,862	
入院単価(円)	57,716	1,888	59,604	59,851	▲ 247	
外来収益	2,136,165	92,837	2,229,002	2,273,662	▲ 44,660	【個別事由②の内容】 ・腎臓内科医師3名増に伴う収益増 +50,000千円 ・R8年6月からの診療報酬改定の増 +42,837千円(改定率+2.41% →10か月分の効果+2.0%を反映) 【増減⑤の内容】 患者数の減(▲4,450人)による収益減▲44,660千円
延患者数(人)	139,377	1,560	140,937	145,387	▲ 4,450	
外来単価(円)	15,327	489	15,816	15,639	177	
一般会計負担金	1,886,900	165,500	2,052,400	1,886,900	165,500	人件費単価の増に伴う増(R6決算に基づく実績交付)
一般会計補助金	1,206,785	93,215	1,300,000	1,000,000	300,000	【増減⑤の内容】 R8要求当初提出時15億円からR7物価高騰補助金(国庫市約2億円)を減額し13億円を要求。資金シミュレーション(別紙)におけるR8現金不足額▲9.7億円をカバー
その他	608,558	▲ 236,451	372,107	408,266	▲ 36,159	【個別事由②の内容】 物価高騰支援補助金の減(国庫+県▲195,657千円) 【増減⑤の内容】 病床削減に係る県補助金の減▲49,000千円
収入予算額	11,182,439	364,461	11,546,900	11,895,300	▲ 348,400	

【支出】 (千円)

科目	R7決見(再掲) ①	個別事由 ②	R8当初 ③=①+②	R7当初 ④	増減 ⑤=③-④	要求・増減の内容
給与費	6,798,874	160,427	6,959,301	6,703,605	255,696	市人件費ルールによる積算 【個別事由②、増減⑤の内容】 ・給与改定+203,340千円 ・腎臓内科医師3名分60,000千円等を加算
材料費	1,882,518	22,654	1,905,172	1,929,287	▲ 24,115	材料費/入院・外来収益比率(=R6決算24.8%)推計 【個別事由②の内容】 腎臓内科医師3名増員に伴う透析関係材料費の増 【増減⑤の内容】患者数の減に伴う減
経費	2,940,821	41,898	2,982,719	2,884,093	98,626	【個別事由②、増減⑤の内容】 電子化の推進等による経費の削減はあるものの、物価・人件費高騰による委託料等の増額による増 ・医療機器保守+57,128千円、コンサル+20,000千円
減価償却費・資産減耗費	887,154	▲ 154	887,000	955,282	▲ 68,282	医療機器の一部償却完了による減
その他	580,283	▲ 248,475	331,808	406,733	▲ 74,925	【個別事由②、増減⑤の内容】 ・特別損失(駒越医師住宅跡地の減損)▲277,848千円
支出予算額	13,089,650	▲ 23,650	13,066,000	12,879,000	187,000	

【収支】 (千円)

	R7決見(再掲) ①	個別事由 ②	R8当初 ③=①+②	R7当初 ④	増減 ⑤=③-④
純損失					
補助金含む	▲ 1,907,211	388,111	▲ 1,519,100	▲ 983,700	▲ 535,400
補助金除く	▲ 3,113,996	294,896	▲ 2,819,100	▲ 1,983,700	▲ 835,400
経常損失					
補助金含む	▲ 1,629,363				
補助金除く	▲ 2,836,148				
					純損失に同じ

【正規職員数】

	R7当初	2月補正後	R8当初
医師	62人	66人	69人
増減	-	4人	3人
看護師	348人	335人	332人
増減	-	▲ 13人	▲ 3人